

## 千葉市立海浜病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	小児・若年者の鼻骨骨折における超音波検査と CT/3D-CT の有用性の調査 (No. 2021 - 12)
当院の研究責任者 (所属)	大塚 雄一郎 (耳鼻咽喉科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	近年、小児若年者の鼻部打撲に対して CT 検査がルーチンに行われる傾向にあります。しかし小児若年者では CT 被ばくの可能性があります。整復を必要としない鼻骨骨折に対しては CT にかわる画像検査が求められています。超音波検査による鼻骨骨折の診断が普及していますが、その精度は不明で整復の判断に用いることについてはコンセンサスが得られていません。当院を過去に受診して CT を撮影した鼻部打撲症例・鼻骨骨折症例を後ろ向きに検討して、超音波検査の有用性と限界、CT・3D-CT の必要性について調査・報告いたします。
調査データ 該当期間	令和2年10月1日～令和3年10月31日までの情報を調査対象とする (※研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
研究の方法 (使用する試料等)	対象となる患者さん 上記期間内に鼻部打撲で受診され、CT と超音波検査を施行した小児若年者 利用する情報 CT 所見と超音波所見と治療内容について
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は論文投稿を予定していますが、写真などをふくめた個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	電話：043-277-7711 担当者：大塚雄一郎
備考	